

ワボ クリート II

Wabo Crete II[®]

速硬型ウレタン系弾性モルタル

ワボクリートIIは、2成分型ウレタン樹脂と粒度調整された特殊硬質骨材とから構成される充填材料で、交通で生じる衝撃荷重を吸収し、均一に荷重を分散させる作用を有するため、道路床版のエクспанションジョイント接合部、道路埋設物の切削箇所等への充填材として適しています。打設後2~3時間程度で実用強度に達するため、緊急施工に対応出来るほか、適度な表面セルフレベル性を有するため充填後の仕上げが容易に行えます。

用途

- ・ ワボエクспанションジョイントシステムとの併用
- ・ エクспанションジョイント接合部
- ・ コンクリート欠損部の充填補修
- ・ 緊急に充填が必要とされる箇所

特長

1. 優れた接着性

コンクリート、鋼材、アルミ及びアスファルトに対して優れた接着性を示すため、各部材接着界面における剥離がなく、コンクリートに比較して界面剥離によるジョイントの損傷を助長しません。

2. 短時間硬化

20分程度で硬化し、2~3時間で実用強度に達する(気温20℃以上)ため緊急工事に最適です。

3. 衝撃吸収分散効果

優れた弾性によって、激しい交通で生じる重衝撃及び繰り返し荷重を吸収し 均一に分散させるため、騒音低減が期待出来ます。

4. 優れた耐久性

オゾン、融雪剤に対する耐久性及び耐摩耗性にも優れます。

5. 施工が容易

表面セルフレベル性により、簡単なコテ慣らし程度で仕上げが行えます。

荷姿及び配合

・ ワボクリートII

PartA (主 剤): 2.2 kg	} 練り上がり量 約 20 ㍓/セット (50 セット/m ³)
PartB (硬化剤): 4.3 kg	
PartC (骨 材): 32.6 kg	

・ ワボボンディングエージェント [コンクリート下地用エポキシ接着剤]

PartA (主 剤): 1.2 kg (1.04 ㍓)	※ m ² 当り標準使用量: 0.3~0.4 ㍓/㎡
PartB (硬化剤): 1.2 kg (0.85 ㍓)	

ワボクリートⅡの施工概要



物性要求値一例

Part (A+B) 試験例 (7 日室温養生)

項目	試験方法	要求値
引張強度 psi,min	ASTM D638	750
破断伸び min,%	ASTM D638	200
硬度、デュロメーター D	ASTM D2240	30-49
吸水性 %	ASTM D624	3
加熱促進後 (70°C, 72hr) 引張強度	ASTM D638	750

Part (A+B+C) 試験例

項目	試験方法	要求値	
圧縮強度 psi,min	ASTM D695	2200	
コンクリートとの付着強度 psi,min	ASTM D639	250	
耐衝撃性 (落球試験)	-29°C	ASTM D3209	ひび割れ無し
	0°C		ひび割れ無し
	70°C		ひび割れ無し
可使用時間	—	10 分、24°C	

試験方法「ASTM」：アメリカ材料試験協会、材料に関する規格 American Society for Testing and Material

施工上の留意点

- (1) 湿潤面への施工は行わないで下さい。
- (2) 下地目荒らし処理を行う場合は、酸によるエッジングは行わないで下さい。
- (3) 新設コンクリートへ施工する場合は、打設後14日以上養生期間を置いて下さい。
- (4) 施工の際は1セット単位でご使用下さい。
- (5) 施工表面温度が5°C以下の場合は、施工をしないで下さい。

保管及び取り扱いの留意点

- (1) 保管の際は、直射日光を避け 10~32°Cの乾燥した室内にて保管して下さい。
- (2) 使用後の機具類は早めに洗浄するようにして下さい。
- (3) 皮膚に付着した場合は、直ちに流水で洗浄して下さい。目に入った場合には浄水で十分に洗浄し、専門医の診断を受けてください。
- (4) 誤って飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに専門医の診断を受けて下さい。